

【塩田智明ゼミナール】 フィールドワーク・活動

ゼミナール	公共政策(塩田智明ゼミ)
対象地域	栃木県ほか
テーマ	地域おこし協力隊員の「ものがたり」分析
キーワード	地域おこし協力隊、地域づくり人材、地域力

「地域おこし協力隊」とは、都市地域から過疎地域など条件不利地域に生活の拠点を移し、一定期間、地域に居住して地域ブランドや地場産品の開発・販売・PR等の地域おこしの支援、農林水産業への従事、住民の生活支援などの活動を行う者として地方公共団体から委嘱された人です(LINK1)。また、「地域づくり人材」はもっと広く、地域人口の急減に直面している地域において就労その他の社会的活動を通じて地域社会の維持及び地域経済の活性化に寄与する人材をいいます(LINK2)。地域おこし協力隊・地域づくり人材は地域活性化の担い手として期待されており、これら人材の育成、確保などについて、国の支援の下、各地域で地方公共団体がけん引役となって種々の施策が進められています。ただし、全てが国の期待通りに進んでいるわけではありません。本調査では、文献調査やフィールドワークを通じて地域おこし協力隊員の「ものがたり」を読み、あるいは傾聴しました。そして、共通するいくつかの視点を設けてそれらの「ものがたり」の分析を行いました。

▽ LINK

1. 「地域おこし協力隊とは」総務省ホームページ

https://www.soumu.go.jp/main_sosiki/jichi_gyousei/c-gyousei/02gyousei0803000066.html

2. 地域人口の急減に対処するための特定地域づくり事業の推進に関する法律(令和元年法律第64号)第2条第2項。e-gov ホームページ

<https://elaws.e-gov.go.jp/document?lawid=501AC10000000064>

ただし、地域づくり人材の養成に関する調査研究会は、『コミュニティの運営・維持、あるいは活力ある地域づくりを担う「地域づくり人材」』としている。『地域づくり人材の養成に関する調査研究会報告書』2023年6月, p.14. 総務省ホームページ

https://www.soumu.go.jp/main_content/000894706.pdf

● 栃木県地域振興課からレクチャー

調査開始に当たって、まずは地域おこし協力隊制度の概要や栃木県における地域おこし協力隊の現状などについてお話を聞くため、栃木県地域振興課地域づくり支援担当者をゲストスピーカーとしてお招きしました。担当者からは、貴重なお話をいただいたほか、「地域おこし協力隊活動PR集」をはじめとする資料の提供を受けました。

● 佐野市の隊員にオンラインインタビュー

「PR集」に掲載されていた協力隊員の中から、佐野市でまちなか活性化に取り組んでいる方にオンラインでインタビューを行いました。初めての協力隊員とのインタビューとあって緊張しましたが、有益なお話をうかがうことができました。

● 鹿沼市でのフィールドワーク

「PR集」に掲載されていた協力隊員の中から、鹿沼市で大芦川のオーバーツーリズム対策に取り組んでいる方を訪ね、お話を聞きました。協力隊員になろうとした動機、協力隊員となって自分の中で変わった点、協力隊員としての任期終了後の定住に関する意向などをつづさにインタビューし、活きた資料を収集することができました。(写真①)

● 那須塩原市でのフィールドワーク

那須塩原市では、市の計らいで 6 名もの協力隊員と面会をすることができ、手分けしてお話を聞きました。活動分野は全市域を対象に「地域とアート」「スポーツツーリズム」「カーボンニュートラルの推進」など多岐にわたり、それぞれの隊員のストーリーも多彩なもので、学生たちも各協力隊員の熱意ある姿勢に刺激を受けていました。(写真②)



写真①



写真②

● 愛媛県新居浜市別子山地区でのフィールドワーク

別子山地区は四国山地に抱かれた山間部で、人口急減による地域活力の減退からくる様々な問題に直面しています。このたびは別子山企業組合のご協力を得て、条件不利地域における地域おこし協力隊の活動をはじめ、別子小中学校における特色ある教育活動などを調査することができました。(写真③)



写真③

● ゼミ合同発表会

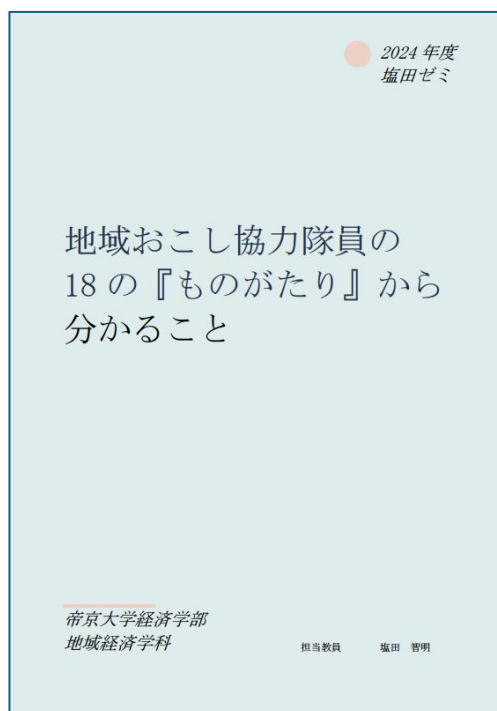
地域経済学科のゼミが1年のゼミ活動の成果を披露し合うゼミ合同発表会では展示部門に参加し、地域おこし協力隊制度を調査した結果を「地域おこし協力隊PRポスター」という形にまとめ、発表しました。(写真④)

● ゼミレポート作成

本やフィールドワークで収集した地域おこし協力隊員の「ものがたり」を、各テーマ別に分析した成果をゼミレポートという形にまとめ、冊子にしました。この冊子は、フィールドワークでお世話になった方々にお礼を込めて配布しました。(写真⑤)



写真④



写真⑤